

悪さの中の純粹

karinomaki

精神病

私は精神病患者です。最近まで入院していました。入院中はfc2小説に文章を打ち込んでいました。泣き崩れたり、笑ったり、親友ができたり、つらさと思いの両方ができた入院でしたが、今は落ち着き、もう入院することなく生きていけそうです。生涯最大の恋も経験しました。

どんどん性格が悪くなる私

私は直接かかりつけの病院に受診せず、まず岡山へ逃げました。それには私なりの理由があります。私は前から主治医の先生が大好きで尊敬していました。しかし、先生が軽蔑するような事件を起こしてしまいました。私はそれが恥ずかしくて逃げたのです。

私は前から先生に、「一生診て下さい」と言っていました。先生が大好きでした。岡山から転院になった私に、先生は激怒しました。先生は言いました。「どうしてここへ来なかった！？君は重症だ！」

ショックで部屋で布団をかぶっていた私ですが、そこに先生が入って来られました。

今度は先生は優しく言いました。「君は好きな人がいて、その人のために事件を起こしたのだね。」

私は叫びました。「違います！！私が好きなのは先生です！！」先生は、明日から夏休みだと言って、へやから出ていきました。

この入院は地獄のような心とも戦いましたが、最終的には、わたしにとっては先生との思い出をたくさんつくる、一生の思い出になりました。私は先生の診察を受け続けただけで、何も先生とはなかったのですが。

しかし、私の個性は病気のためにどんどん破壊され、私はどんどん悪くなるのでした。

本気で怒ってくれる先生

私の中には悪魔がいます。許せない人は徹底的に精神をいためつけてやる、という悪魔です。私は本当の屈辱をある人から受けて入院するほど悪化したので、その性格が爆発してしまいました。

まず、私は、私を狂っていると言いつらすのと同じことをした、その「ある人」に対して、立ち直れないほどの残酷なラインをしました。そして、今まで私の病気を差別してきた人々を片っぴしからケータイを使って攻撃していきました。

そうしないと居ても立っても居られませんでした。私はどんどん性悪になっていくのです。

病棟の友達とも、お金のやりとりなど、違反をしまくりました。私の悪魔は炸裂していました。その私を、先生は、三か月ほとんど病棟から出させませんでした。そして、「マキさん、調子悪いね」とだけ言って、悲しそうに微笑んでいました。

しかし、先生は、優しいだけの先生ではありません。本気で怒ったら、地が揺れるほど怖いのです。私が、はけ口を見つけられずに人を攻撃していた頃は、見守っていただけでしたが、治ってくると、私を容赦なく怒るようになりました。

先生が好きだから

私は、先生が大好きです。それは、怒る先生だからです。そして、怒る先生だからこそ、怒ること
で、私の中にこの時うずもれていた、心の美しさを復活させて下さったのだと思います。

人は、誰かを憎まないと生きていけないときがあります。その時、人は悪魔になります。
でも、それは、もともとの美しい心を誰かに汚されたから・・・

そのことをご存知の先生は、怒ることで、私に後悔の涙を教えてくれたのです。

一生入っていてくれたほうがまだいい、と言った母を先生の前でこき下ろし、激高した私を先生
は激しく怒鳴りつけました。

誰のおかげで生活できてると思っている！！甘えたことを言うな！！

私も先生にたてつきました。別の病院にうつりたい、先生に腹が立つとカルテに書いてくだ
さい！！と看護師さんに言いました。

しかし、最後が近づいてきて、もうすぐ退院という時、
私は先生に言いました。

「先生、私が本当に先生のことが好きだから、先生は私を怒ることで鍛えてくれたんでしょう？
」

思い出

私はおそらくもう入院することはないでしょう。一年近くかけて、先生は私を、幸せに暮らせる人間に、治して下さいました。そして、悪魔のような人の純粹さを知っている先生、先生は私にとって世界一の精神科医です。

つらかった入院の思い出は、先生の治療を受けられたという、人生最高の思い出に変わりました。

先生、ありがとうございました。ずっとずっと大好きです。